

延べ九〇〇名の選挙動員で全員総決起した幕張支部

中江さんがかけつけ力強くあいさつ

幕張支部は五月十九日、中江さんをまじえ職場集会を開催した。

中江さんは昼休みに集まってくる組合員に「ごろうさま」「永い間の支援ありがとう」と声をかけ、組合員も「本当によかった」と笑顔で応えていた。

集会は滝口書記長の司会ですすめられ、最初に山口本部副委員長がお礼と報告を述べ、参加者も六カ月間の選挙戦をおもいおこしてか、山口副委員長の一言一言を感慨深げに聞いていた。

次に、当選のお礼まわりや議会に忙しい毎日を送っている中江さんが発言にたつた。

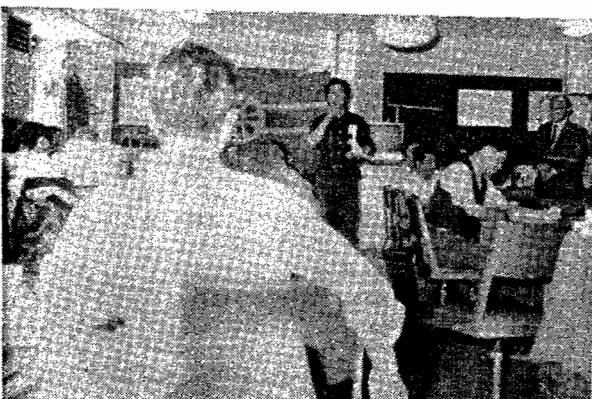
日焼けした真黒な顔を輝かせ、選挙闘争に対するお礼を述べたあと、力強い決意が述べられた。

中江さんは、ひとときわ力をこめ「選挙中、数々の妨害をしてきた革マルや反動分子には怒りをおぼえる。こうした障害をのりこえ全組合員の皆さんの力で勝たせていただいた。支援をよせられた国労をはじめとする多くの労組の仲間達と、さらに団結を固め、反戦・反核の闘いがんばりましょう」と訴え、参加者全員の熱い拍手をうけていた。

デッチ上げ『千葉地本』解体を

白井支部長が方針提起

中江選挙庄
勝万才ノ動労
千葉の団結万
才ノ



検修合理化、入浴規制攻撃と闘いつつ、幕張支部は一丸となって中江選挙に総決起した。

幕張支部
通信員・発

勝利！闘争ジェット 三里塚 粉碎！革粉 行調 臨

中江勝利の教訓を生かそう

5/19幕張支部職場集会を開催

本部革マル権力の警察労働運動を断じて許すな 片岡一博

「6.12公判」
反動判決
を弾劾する

この間、一年十一カ月にわたる第一審公判を総力で闘っていただき、本当にありがとうございます。

先ほど弁護士のかたから報告がなされましたように、本日まったく不当な判決が下されました。こんな反動的な判決など絶対に許すことにはできません。

なぜ不当かといいますと、まず第一に、そもそも動労「本部」革マル分子川嶋田・斉藤らによるデッチあげ、そして告訴タレコミから始めて、警察・検察・裁判所もこれに加わっての、権力の手をかりての不当

な逮捕―長期拘留―起訴―公判というふうに進んできたわけですが、この全過程を通じて「本部」革マルがデッチあげた「告訴内容」を権力がそっくりそのままとり上げて攻撃を

かけてきたこと自体の不当性です。そして本日の判決を見ても、裁判所が、当事者の一方たる革マル嶋田・斉藤らの「証言」と検事のきめつけのみを根拠に「有罪」をおしつけてきたことです。

そして第二に、これはわれわれが指摘してきたように、労働運動に決してあつてはならない「警察労働運

動」を、動労「本部」革マル反動分子と警察―検察―裁判所がまさに一体となつて推進することを宣言してきたというこの反動性・不当性です。こんな事を許しておいては労働運動・階級闘争の真の発展はありえないという事です。私たちは、量刑にかかわらず、こうした全く不当な反動的な判決に更なる怒りをもやして今後ともことん闘いぬいていきたいと思ひます。

われわれの正義の路線を堅持して闘うことこそ最後の勝利にもつながると確信しています。私たちはその先頭にたつて闘いぬく決意です。
（5・20不当判決弾劾・報告集会での発言より）